

氏名 山 本 光 利

学 位 の 種 類 医 学 博 士

学 位 授 与 番 号 乙 第 1253 号

学 位 授 与 の 日 付 昭和56年12月31日

学 位 授 与 の 要 件 博士の学位論文提出者

(学位規則第5条第2項該当)

学 位 論 文 題 目 神経疾患髄液におけるモノアミン代謝物質

第1編 脊髄小脳変性症および運動ニューロン疾患髄液におけるモノアミン代謝物質

第2編 錐体外路系疾患髄液におけるモノアミン代謝物質

論 文 審 査 委 員 教授 森 昭 胤 教授 庄 盛 敏 廉 教授 大田原 俊 輔

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

各種神経変性疾患の中枢神経系におけるモノアミン系ニューロンの機能を検索するために髄液モノアミン代謝物質(HVA, 5HIAA)を測定した。

脊髄小脳変性症, 運動ニューロン疾患, パーキンソン病及び歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症ではHVA濃度が対照群と比較して有意に低下していた。また, パーキンソン病及び脊髄小脳変性症の一部では5HIAA濃度が低下しており, 本能性ミオクロームスの2例でも低値を示した。

HVA, 5HIAAの低下している, これら各種疾患では中枢神経系のドーパミン系及びセロトニン系ニューロンの機能障害があることを指摘した。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は脊髄小脳変性症, 運動ニューロン疾患, パーキンソン病及び歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症においては中枢神経系のドーパミン系及びセロトニン系ニューロンの機能障害があることを明らかにしたもので, これら疾患の解明にとして重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって, 本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。